

本件は、大阪府政記者会、大阪市政記者クラブ、吹田日刊記者クラブに同時資料提供を行います。

報道関係各位

生きているミュージアム **NIFREL**

《ニフレル×京都造形芸術大学》共同プロジェクト『HOP STEP NIFREL!』 学生たちによるニフレルをもっと楽しむアイデアをご紹介します。

大阪府吹田市「EXPOCITY」の生きているミュージアム「NIFREL(ニフレル)」では、京都造形芸術大学(京都市左京区 学長 尾池和夫)との共同プロジェクトとして、「HOP STEP NIFREL!」と題し、2017年9月14日(木)から11月30日(木)までの期間、同校の情報デザイン学科の学生が考案した、ニフレルの展示の魅力をより楽しく伝えるための様々なアイデアを、館内でのパネル展や公式ホームページなどで楽しくご紹介いたします。



HOP STEP NIFREL!



×



このプロジェクトは、将来クリエイターやデザイナーを目指す同校3年の学生が、「いろにふれる」、「わざにふれる」、「すがたにふれる」、「みずべにふれる」、「うごきにふれる」の各ゾーンについて、それぞれの魅力をお伝えするアイデアを考案したものです。ニフレル館内2階「フォトカウンター」奥の特設エリアで、大型パネルやコンセプトブック、タブレット端末などでご紹介するほか、公式ホームページやTwitterなどでご覧いただけます。

【「HOP STEP NIFREL!」開催概要】

《期 間》2017年9月14日(木)～11月30日(木)

《場 所》ニフレル2階フォトカウンター奥の特設エリア。

公式ホームページでも公開。

本イベントに関する報道関係のお問い合わせ先

お問い合わせ：NIFREL（ニフレル） PR・広報担当 田井
TEL:06-6876-2204 FAX:06-6876-2235 MAIL: nifrel.pr@nifrel.jp



タイトル：「ニフレルカラー」

内容：生きものの色に興味を持っていただくために、生きものそれぞれに合った新しい色の名前を考案。パネルでご紹介するほか、SNSでの拡散やグミなどの商品展開をコンセプトブックで提案します。

例) グミオレンジ(カクレクマノミ)、しゅわしゅわラムネブルー(デバスズメダイ)、スタイリッシュオレオ(ミスジリュウキュウスズメダイ)など合計15種類

**タイトル 「わざってすごい!」**

内容：「わざにふれる」で展示中の生きものたちが持つ、巣穴を作る、砂に潜って隠れる、水面を飛び跳ねるといった様々な「わざ」を、より多くの方に興味を持っていただくためユニークなキャッチコピーを用いてパネルとコンセプトブックで紹介。また、英語版と中国語版のコンセプトブックも設置します。

例) 家作りの達人(イエローヘッドジョーフィッシュ)、グルメ探知機(オオスジヒメジ)、全部お見通し(ヨツメウオ)など合計8種類

**タイトル：「ミツケル ニフレル」**

内容：ユニークな姿・形をした生きものたちに、もっと親しみをもっていただくため、身近にある様々なものに擬態して隠れているグラフィックを提案。タブレット端末で紹介するほか、ニフレル公式Twitterでも公開予定。

例) 時計の針に擬態したヘコアユ、ストローに扮したチンアナゴ、S字フックに扮したタツノオトシゴ、湯たんぽのようなダイオウグソクムシなど。

**タイトル：「みずべの毎日」**

内容：「みずべにふれる」では魚類だけでなく、カエルやカメレオン、ヤドカリや食虫植物、さらにはホワイトタイガーやミニカバといった大型哺乳類など、多種多様な生物を展示しており、それぞれの特徴をより魅力的に伝える4コマ漫画をパネルで紹介。また公式ホームページでも公開予定です。

**タイトル：「うごきたいそ〜&はっけん!ニフレルビンゴ」**

内容：「うごきにふれる」で展示している生きものたちの動きを取り入れた体操を提案。また館内各エリアの生き物たちの特徴を発見するビンゴゲームをコンセプトブックで紹介します。さらに実際に学生が「うごきにふれる」ゾーンで体操している動画を、タブレット端末やニフレル公式Youtubeチャンネルでも配信予定。



《生きているミュージアム『NIFREL』施設概要》



名 称	NIFREL (ニフレル) (館長：小畑 洋)
運 営 会 社	株式会社海遊館 (本社：大阪市港区、社長：三輪 年)
所 在 地	吹田市千里万博公園 2-1 EXPOCITY 内ニフレル
営 業 時 間	10：00～20：00 最終入館は19：00
休 館 日	年中無休。但し、年に1回設備点検のための臨時休業あり。
施 設 内 容	7つのゾーン【いろにふれる、わざにふれる、すがたにふれる、WONDER MOMENTS、みずべにふれる、うごきにふれる、つながりにふれる (生きもの約150種・約2000点)】 ピクニックカフェ「EAT EAT EAT」(200㎡・112席)、スーベニアショップ (NIFREL×NIFREL)
入 館 料 金	大人 (16歳以上)・高校生1,900円、小・中学生1,000円、幼児 (3歳以上) 600円
交 通	大阪モノレール「万博記念公園駅」徒歩2分
駐 車 場	約4,100台 (EXPOCITY 全体用駐車場)
構 造 規 模	S造 (一部SRC造、RC造) 3階建
建 築 面 積	約3,500㎡ (約1,060坪)
延 床 面 積	約7,200㎡ (約2,180坪)

※ 公式ホームページ	http://www.nifrel.jp
※ ツイッター	http://twitter.com/nifrel_official
※ Facebook	http://www.facebook.com/nifrel.jp
※ インスタグラム	http://www.instagram.com/NIFREL_OFFICIAL